

第5号様式（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	清須市子ども・子育て審議会
開 催 日 時	令和6年1月9日（火）午後1時30分から
開 催 場 所	清須市役所 北館2階 第1・第2会議室
議 題	1 開会 2 あいさつ 3 議事 第3期清須市子ども・子育て支援事業計画のニーズ調査について ・・・資料1 4 その他 5 閉会
会 議 資 料	会議次第 資料1 第3期清須市子ども・子育て支援事業計画策定について
公開・非公開の別(非公開の場合はその理由)	公開
傍 聴 人 の 数 (公開した場合)	0名
出 席 委 員	時田委員、武島委員、太田（良）委員、堀田委員、小宮委員、古賀委員、祖父江委員、丸井委員、小川委員、五嶋委員、太田（早）委員、原田委員、中田委員、太田（光）委員、海川委員、小原委員
欠 席 委 員	林委員、一期崎委員、谷委員
出 席 者（市）	瀬尾学校教育課長、古川健康推進課長
事 務 局	加藤部長、吉野次長兼子育て支援課長、高谷主幹兼保育長、高山課長補佐、幸村課長補佐兼係長、加藤係長、山田主任、片岡主査
会議録署名委員	小宮委員、太田早苗委員

1. 開会

● 事務局

皆さんこんにちは。

本日はお忙しいところ、会議にご出席いただき誠にありがとうございます。

定刻となりましたので、ただいまから「令和5年度第2回清須市子ども・子育て審議会」を開催させていただきます。

私は、本日の進行役を務めさせていただきます、子育て支援課の吉野と申します。本年もよろしく願いいたします。

まず、本日の会議の資料の確認をお願いいたします。

1枚目に本日の次第、それから2枚目に資料1 第3期子ども・子育て支援事業計画策定について、そして、アンケート調査（案）が二種類あると思います。

資料は、以上となりますが、もし不足している資料がございましたら、挙手をさせていただいて

お申し出ください。

よろしいでしょうか？

本日は、「谷委員」、「一期崎委員」、「林委員」の3名の方が、所要のため欠席されていますが、委員の過半数以上の方のご出席をいただいておりますので、この会議は成立していることをご報告いたします。

なお、委員の皆様方にあらかじめご承知いただきたい事項として、本市では「附属機関等の会議の公開に関する要綱」を定めており、個人情報など、特に非公開の扱いをしているものを除き、原則公開することになっております。

従いまして、本会議及び会議録は公開とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

なお、本日は傍聴者の方はお見えになりません。

それでは、次第に沿って進行させていただきます。

## 2. あいさつ

### ● 事務局

次第2のあいさつになります。健康福祉部長加藤久喜よりご挨拶申し上げます。

### ○ 加藤健康福祉部長あいさつ

委員のみなさま、新年明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお願いいたします。

本日は、「令和5年度第2回清須市子ども・子育て審議会」に年始のお忙しい中、ご出席賜りまして誠にありがとうございます。

また、引き続き委員の皆様におかれましては、子育て支援策の方にご尽力いただきますように、よろしくお願いいたします。

さて、元日に能登半島を襲った、震度7という大きな震災があり、甚大な被害がありました。被災に遭われました方々におかれまして、1日も早く日常生活に戻れることを願っております。

本市におきましても、被災地から協力要請がありましたら、体制作りを行って協力をしていきたいと思っております。

本日の会議になりますが、第3期清須市子ども・子育て支援事業計画について、保護者の保育ニーズについて、アンケート調査をさせていただきたいと思っております。

その調査に当たりまして、事前に配布をさせていただいております。委員のみなさまに意見をいただき、修正が必要な部分については、修正していきます。また各対象者の方に、無作為に送付し、集計結果をまとめさせていただいて、来年度に計画を策定して参りたいと思っております。

本日、限られた時間でございますが、活発なご意見をいただきますようお願いいたします。簡単ではございますが、あいさつとさせていただきます。

## 3. 議事

### ● 事務局

それでは、これより議事に入らせていただきます。

会議の進行につきましては、規定により会長が務めることになっておりますので、時田会長よろしくお願いたします。

○ **時田会長**

時田でございます。改めまして、みなさま明けましておめでとうございます。

それでは、規定に基づきまして議事進行を進めさせていただきます。

はじめに、本日の会議の会議録署名委員をお願いしたいと思います。署名委員につきましては、小宮委員と太田早苗委員をお願いしたいと思いますので、どうかよろしくお願をいたします。

**委員了承**

○ **時田会長**

それでははじめに、議事について事務局より説明をお願いします。

**事務局説明**

○ **時田会長**

ただいま、事務局から議事について説明をいただきました。何かご意見、ご質問がありましたら挙手をお願いします。

○ **委員**

事前にご意見等を伺っていると思いますが、何かありましたでしょうか。

● **事務局**

事前の意見としましては、委員より質問がありましたので、よろしくお願いたします。

○ **時田会長**

では、委員より質問等について、お話ししたいです。

○ **委員**

気になった点が二、三点あるのですが、言葉とかは事務局に業者さんと文言について適切かどうか精査していただきたいです。

委員のみなさまにお伺いしたいのですが、就学前児童保護者用の14ページの説明がありました、保育園、幼稚園、未就学児の人が小学校就学後に、放課後の過ごし方について、お子様をどうするか未来のイメージでお答えくださいという設問だったと思います。現在、清須市の保育園では、朝ほぼ7時30分から受入体制していただいていると思います。

『小1の壁』というのがあり、今まで7時半に保育園に送り届けて仕事に行けたが、学校に入学すると分団登校となり8時以降に学校の門をくぐり抜けないといけない。先生の働き方改革をしていかないと先生のなり手が無く、教育に不安が残るということで、地域みんなで支えていく

ことを考えないといけない。実際に、親御さんは困っていると聞きます。朝の始業前数十分の問題ですが、放課後については充実されていますが、早朝についてどう考えるか子育て世代の方も多く見えるので、議論していただきたいと思います。

#### ○ 時田会長

今、委員からいただいたことについて、ご意見はありますか。現実的には難しいところですが、何かできる手段とか一緒に考えていけるといいと思います。

#### ○ 委員

朝の時間は、PTAの方でもめっちゃめっちゃ問題になっていまして、通学団の時間を遅らせてほしいと、学校からは要望が来ていて、ここ二、三年で、集合時間をかなり遅くなりました。うちはすごく学校に近いので、7時55分集合の8時出発です。働くお母さんとかは、「ちょっと待って」となります。高学年になると自分で鍵をかけて家を出るのでいいのですが、本当に1・2年生が問題となります。自分は、自宅で仕事をしているので大丈夫なのですが、他のお母さんは、両親で仕事の都合をつけるなどをしているか、子どもでかけて出てきていることと思います。なかなか、聞き入れてもらえない親御さんも見えると思います。しかし、先生たちの働き方改革というのも、本当に大変だと思います。今後、部活がなくなっていくという決定がきています。先生たちの就業時間を守ってあげないといけないと思うので、「先生たちは何時間働いてもいいだろう」というのが多分頭の中にあるのだと思いますが、保護者の考え方、意識を変えていかないといけないと思います。先生たちにも家族があるので、先生たちのお子さんだつて自分で鍵をかけて出ていくというのを、理解してあげてもいいのかなって私は思います。

#### ○ 委員

小学校からすると非常に申し上げにくいことですが、学校の働き方ということもありますけど、今、本当におっしゃられたように、先生方も子を持つ親でありながら、自分の子供たちを送ってから来ているという先生も小学校の場合多くて現実的に言えば、大体小学校8時25分、8時半ぐらいが、始業ということでそこから先生たちの勤務開始ということとなっており、子どもたちが登校してくる8時くらいから先生方のボランティアで成り立っているところです。

よく問題となるのが、登校時に子どもたちがけがをしてくるなどの場合に必ず対応しないとイケないですから、早く来られている先生方の厚意として一応成り立っているものかなっていうふうに思います。

お母様たちの気持ちも十分わかっているところがございますけど、その責任が誰になるかだとかそういうところまで突っ込んでいくと、学校としてどういうふうに責任を持っていかなければと、話がおよんでいるところです。現実的に、即していただけるとそれは非常にありがたいというふうには思っているところです。

そのところは、様々な社会の情勢とかに応じて、政策をとっていかなければいけないところで、学校だけでは解決できないことなのかなというふうには思っております。

#### ○ 委員

私も校長先生に補足して、今小学校の先生のなり手がかなり少なくなっているのは、教育の現

場にいる方からすると本当に切実な問題でして、教育の質を保つところにも繋がっていきまじ、本当に現場の先生方一人ひとりの頑張りで支えられている、そんな印象を受けるのが現状じゃないかなというふうに思います。

お話があったように、朝の時間の保育園から小学校へ上がったときに何分間という、ご家庭にとっても大分大きな問題かと思うのですが、私の個人的な意見ですが、できるかどうかは別として、放課後クラブがあるのだから、早朝クラブ的なものを創設していく検討をしてみてもいいのではないのかなというふうに思います。それもきちっとした制度として、そこに充てる人も時間を決め、対価も支払いしっかりとしたお仕事として、ボランティアじゃなくやっていくことを、1つ視野として入れていく必要があるのかなというふうに思います。

ただ、それが通学団どうするのか、学校までいく手段はどうするのか、何かあったときは親が責任をとるのか、多分いろいろ出てくるかと思うのですが、1つの受け皿として、就業前の早朝クラブっていうものを、30分、40分、1時間か適当な時間を使って、どこかのクラスを1つ開放して、学校関係者の方もいて、児童の安全を担保ができるような仕組みづくりの検討をしてもいいのかなと個人的には思います。

## ○ 委員

私は、今、登下校の見守りをしています。それぞれの家庭の事情があって、早く来る子がいるとなるべくその子に合わせて行って、見守りをしています。

そういうことがわかると、『大人がいるから少しぐらい早くてもいいかな』と、そこでコミュニケーションをとったり、いい機会なので子どもと話をしたりしたことを、校長先生や教頭先生から『ありがたいです』といわれます。ボランティアなので、強制でもありませんが、でも責任を取らないわけではありません。集合場所は、大体公園とか、安全な場所というところにあるので、配慮しながらやってやれないことはないので、今話を聞いて、1つの意見として登下校に関わる方が少し早めに来ることができるかなということを、ふと思いました。

登下校の交通安全見守りで、お年を召した方ですがそういう方が自主的に、学校までずっと付き添って、遅れてくる子がいる場合は、その子が来るまできちっと残って、先生に引き継ぎをしています。

信頼関係があるところは、通学団に付き添ってくれるボランティアの人が、少し相談をすれば、早めに10分くらいのことであれば、皆さんお役に立ちたいというふうな思いもあるので、それも少し考えてみようかなと今思いました。

## ○ 委員

私自身小学生の4年生と1年生の男の子、満3歳の幼稚園に通う男の子がいます。個人的な意見として、母親としても意見を言わせていただくと、夫は朝出勤して、その後1人で朝送り出していく状況です。

どこか勤めに出ているわけではなく、個人で仕事をしているため私はまだいいと思うのですが、小学生2人を送り出してそのあとに、幼稚園のバスまで自分が送っているのですが、ここで、もし仕事があるってお母さんはたくさんいらっしゃると思うのですが、そうなったときの朝の10分、たかが10分ですが、これが毎日となるとすごく負担で、そういった精神的なお母さんの負担は大きいと思います。先ほどの早朝クラブも、とてもいいと思います。

それから、高齢の方が増えていくと思うのですが、それこそ私自身に祖父母が近くにいないので、そういった関わりも、子どもにとってはおじいちゃんおばあちゃんの意見も、お互い必要だと思います。高齢者の方にとっても、小さい子の意見や突発的な考えもしないような行動っていうのが刺激になって、老化の予防にもなり、昔からそうやって育ってきたかと思いますが、全国的に見ると核家族が多い中で、そういった刺激はお互いに必要なことだと思います。近所の高齢の方と話しても、『もう農作業だけだよ。』と聞き、その方々も寂しいからか関わりたいから、うちの子たちが公園で遊んでいると声をかけてくれて、『野菜を取りにおいでよ』と言っただき、関わりを持つようとしてくださります。対価を払ってでもお仕事として、そういうご高齢の方をお願いして、朝1時間でも預かっていただくと、お母さんにとっても子供にとっても、高齢の方にとっても、皆さんにいいのではないかなと思いました。

ありがとうございました。

### ○ 委員

老人クラブで見守りをしていますが、地域的に難しい部分もあります。交流はいいと思いますが、なかなか言うことを聞かない子や逃げていってしまう子もいます。教頭先生とお話をしていますが、大変な思いをしていることもあります。

### ○ 時田会長

そうですね。大変な部分もありますが、ご協力をいただいて見守りをいただいているところであります。いろいろな問題も、アンケート調査とは別に課題としてあげていく必要があると思います。行政として、どう取り組んでいくのがいいのかとかを考える機会として取り入れていただきたいと思います。

### ○ 委員

早朝クラブというネーミングは気づかなかったですが、今すぐ取り組むというのではなく、アンケートを実施するにあたり、どれだけのニーズがあるのか確認し必要性において掘り下げて行くことになると思うので、アンケートに盛り込めるといいかと考えます。

### ○ 委員

委員のお話について、アンケートしていくことについては現状を知るうえで必要だと思います。賛成です。

### ○ 時田会長

今の意見のなかで、未来的に早朝児童クラブがあったらどうかとのニーズ調査を追加していただきたいと言うことでよかったですか。

挙手

### ○ 時田会長

はい。ご意見をいただきましたので、事務局サイドにおいて、未来志向的に項目を増やすことの

検討をお願いしたいです。

● **事務局**

ありがとうございます。今回の項目として、この計画の中に入れるべきか、もしくは市として未来を見据えて必要と考える課題として入れるべきか、ということを確認していきたいと思います。

○ **委員**

事務局に伺いたいことがあります。例えば、「早朝の時間が問題（朝の通学に関して困っているよ）」という項目があるのかどうかを確認し、ニーズを把握していければと思います。

○ **時田会長**

放課後とは別に、早朝の取り扱いについて別の枠で設けるのかなど、業者と話をさせていただいて事務局で精査していただくということによろしいですね。

○ **委員**

希望ですが、問9-1のところに発達支援センターが入れば良いと思うのですが、まだ清須市にはないため、次回の計画までに清須市につくっていただき、この項目に入れていけるようにしてほしいと思います。障害のある子にも、寄り添っていただけるようにとの願望です。

● **事務局**

発達支援センターについては、未定であるため今回の計画には入れることができないと思います。

○ **委員**

先ほどのニーズを吸い上げるという意味で言えば、今現状あるいろんな仕組み制度のニーズを調査するっていうのも、このアンケートの1つ手段にあるかと思うのですが、例えば今後の保育園や児童クラブがどのようなニーズがあるかなど、このアンケートの中で何か推測できるようなものが入っているのでしょうか。

● **事務局**

ご質問いただいた件ですが、保育園に関してですが、就学前児童保護者用の方の問16及び16-1でもって、将来的な保育園及びこども園の提供量の推計、放課後児童クラブに関しましては問26です。基本的にはこちらをもとに、推計を将来的にどれぐらいの方が使われたいと考えるのかということを検証していくこととなります。

○ **委員**

これは直して欲しいということではなくて、ちょっとお伺いしたいなということが3点あります。1点目は、最初のこのアンケートのご協力をお願いを求めて、個人情報保護とか、取扱についてその保存と廃棄に関して、通常このような個人を特定される可能性のあるアンケートは明

記するのですが、行政においてご検討いただけたらと思います。

2点目ですが、就学前の間17ですけれども、2から5に丸をつけ、他の項目に対して丸をつけた方に、あえてまた再度幼稚園を希望しますかっていうのが、何か少し恣意的に感じるころですが、公立保育園とその他じゃどうなのかという、これは市の方で幼稚園の預かり保育の利用に関して詳細なニーズを調査したいのかなあというふうに思って、あえて幼稚園だけ個別に聞き取りをされているのかなと、もし恣意を感じさせないようにするのであれば、その優先順位をつけて1から5までで優先的に、より希望するものを5つピックアップしてくださいという形の方が恣意は少ないかなと思います。

3点目です。問31ですけれども、小学校には問23と同じ質問かと思いますが、就学前に関しては、項目ごとの満足度の質問があるのですが、小学校の場合は、項目別の満足度がないというのは、何か理由があるのかなあと感じました。

小学校に関しては、項目別の満足度までニーズは必要ないということでしたらこれでよろしいかなと思います。ただ項目別に、例えばその他の市町でも同じように関わったのですが、乳幼児の例えば健やかな発達、発育のための支援に対し、もし不満というふうに答えがあった場合、そこでその不満という回答に対して、具体的な支援に繋がるニーズは収集できるのかな。不安の内容がわからなければ、次にどういった施策を打つのかっていうのを知るうえで、自由記述があると不満の内容がわかり、具体的な子育て経過つなげられるのではないかと思います。

#### ○ 時田会長

ありがとうございました。他に何か質問等はございますか。

特になし

#### ○ 時田会長

それでは、次に報告事項について事務局から説明をお願いいたします。

#### ● 事務局

病児保育について、ご報告いたします。

本市の病児保育事業は、平成27年度から「このはなファミリークリニック」内の「病児保育室カブルーム」に委託する形で実施しておりました。

本事業の継続につきまして、この度クリニック側より保育士の確保の難しさから令和5年12月をもって閉園したいと申出があり、協議のうえ申出に同意することになりましたことを、ご報告いたします。

今後の病児保育事業につきましては、現在、他の医療機関で病児保育を委託事業として行ってもらえるように調整中です。正式に委託事業者が決定したのち、改めて審議会において報告させていただきます。

報告事項については、以上となります。

#### ○ 時田会長

ありがとうございました。

ただいま、事務局の方から報告事項がございました。その内容について、何かご意見、ご質問がございましたらお願いをいたします。

**特になし**

## ○ 時田会長

それでは、これで本日の議題はすべて終了といたします。

皆様のご協力によりまして、会議を円滑に進めることができましたこと、御礼を申し上げます。ありがとうございました。それでは、事務局にマイクをお返しいたします。

## ● 事務局

本日は、委員の皆様から貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。皆様からいただいたご意見の早朝保育など、できるかどうかは別にして皆さんとこういった課題・問題を共有することが重要かと思えます。

まず、そこから始まって次に学校・行政から保護者の皆さん、それから保護者の皆さんが働いている企業、そういった協力、最後には今年からコミュニティスクール、始まったかと思えますけども、そういったところからご議論いただいて、また地域学校協働本部などにも、ご協力を願えると次のステップに進めるのではないかと考えております。

今後はスケジュールに基づいて子ども・子育て支援事業計画策定を進めて参りたいと思います。

審議会の方は、令和6年度におきましては5回開催を予定しております。今後も、継続していただける委員の皆様方におかれましては、引き続きご協力をいただきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いたします。

また、今年度第3回目の審議会につきましては、日にちは現在未定ですが、3月ごろを予定したいと考えております。委員の皆様方におかれましては、お忙しいところ申し訳ございませんが、ご出席のほどよろしくお願いたします。

それでは、本日はお忙しいなか第2回子ども・子育て審議会にご出席いただき、誠にありがとうございました。これで本日の会議は、すべて終了いたしましたお疲れ様でした。気をつけてお帰りください。

上記のとおり会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和6年 1月 9日  
委員 小宮 史子

令和6年 1月 9日  
委員 太田 早苗